

新しく入職された方々です。どうぞ宜しくお願いいたします。

							
看護部 1階 介護福祉士 黒澤千鶴子	看護部 1階 看護師 山口 美加	看護部 1階 看護師 永井 聖子	栄養科 調理師 笠原 久子	看護部 4階 看護師 植竹 和恵	看護部 4階 看護助手 高橋 佑佳	看護部 2階 准看護師 芦田 圭子	看護部 4階 看護師 松村 未希

～保育室での夏まつり～

猛烈に暑かった今年の夏、それでも子どもたちは元気いっぱい、楽しく“ゆうすずみかい”を行いました。盆踊りを踊ったり、“ワッショイ!ワッショイ!”御輿を担いで盛り上がりました。おもちゃやお菓子の屋台にも大喜び!子どもたちは保育室が大好きです!!



お便り 皆さんお元気ですか



上尾甦生病院在職中には大変お世話になり、ありがとうございました。現在は横浜市に在ります屏風ヶ浦病院に勤務して半年になりますが、来年の9月に新病院をオープンすることになり、その準備に多忙な日々を送っております。現在の病院から4kmほど離れた緑がとても綺麗な場所に、現在の約3倍の広さの新病院が完成する予定です。その時にはお立ち寄り頂けたらと思っています。

上尾甦生病院前事務長 初鹿 正司

編集後記



暑さ厳しい夏、節電の夏が終わり、木々が色づく季節となりました。当院の銀杏の木も日に日に美しさを増してきています。当院が療養型病院としてスタートしてから8ヶ月が過ぎました。スタート前は改装工事や院内での引越作業など、療養開設のための落ち着いた一年でしたが、やっと落ち着いてきました。今後もよりよい病院、地域に信頼される病院を目指して頑張りたいと思います。しのぎやすい時期ですが、体調には十分気を付けて健やかな日々を送ってまいりましょう。広報委員 長谷川 みなみ

インフルエンザ予防接種のご案内

◆今年度もインフルエンザの予防接種を実施いたします。

- ①上尾市高齢者インフルエンザ
- ②一般インフルエンザ

※16歳(高校生相当年齢)以上の方が対象となります。



<実施日>

平成23年10月～平成24年2月末日まで
月・火・水・木・金; 10:00～12:00
14:00～16:30

※接種開始日等は上尾市広報にてご確認ください。接種日や時間については、今後変更の可能性があります。事前にお問い合わせ下さい。

- ◆人間ドック・各種健康診断・特定健診・特定保健指導・各種予防接種を実施しています。ぜひ、ご利用ください。
- ◆上尾市特定健診・後期高齢者健診は、11月末日にて終了となりますのでご注意ください。
- ◆ご不明な点はお気軽にお問い合わせください。

医事課 TEL 048-781-1101(代表)

平成二十三年十月十日発行

編集人 藤澤和彦

上尾甦生病院広報委員会発行



『上尾甦生病院理念』私たちは、良質で安全な医療と療養環境を提供致します。

その人らしく生きることを 尊重した看護を

看護部長 種村 和行



皆様こんにちは、この4月より上尾甦生病院の看護部長として就任いたしました、種村と申します。

はじめに、3月11日に東日本大震災で被災され、いまだ避難生活を余儀なくされておられる皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

早いもので赴任して早や半年が過ぎてしまいました。これまでは、長年マイカー通勤だったのですが、今は毎朝6時の電車に乗り、千葉県からの片道1時間30分の通勤生活にもやっと慣れてきたところですが。私にとって“上尾”は、看護学生時代を2年間過ごした思い出深い地なのです。こちらに赴任して街中を見るとずいぶん変わったなと感じましたが、上尾駅からバスに乗って病院まで来る間に、学生時代に住んでいたアパートを見つけた時は少し懐かしさも感じました。

私が学生時代のころは、ミュンヘンオリンピックで男子バレーボールチームが金メダル・女子バレーボールチームが銀メダルを獲得し、バレーボールブームの真ただ中でした。私もブームに乗ってバレーボールを始めたのですが、とても厳しい部活で休みは年末・年始の2日のみという状況で、やめたいと思ったこともしばしばありましたが、全国大会に出場したいという目標があり、続けることができました。その甲斐があって全国大会には出場できませんでしたが、関東大会で3位に入賞した嬉しい思い出もあります。思い出ばかりに浸っていただけで、現実に話を戻したいと思います。

上尾甦生病院では昨年大規模な病院改修工事を行い、患者様・スタッフの皆様には大変ご迷惑をおかけいたしました。そして本年2月には無事改修工事も終え、療養

型病院として新しいスタートを切ることになりました。看護部長として、新しい病院の看護部をどう運営していくのか、赴任して間もない私ですが少し触れさせていただきます。

私の目指している看護とは、「人を愛する心と、かけがえのない生命を大切にする看護」をモットーに、地域の皆様・入院中の患者様が安心して療養できるように、その人らしく生きることを尊重した看護を提供することだと考えています。

看護部組織においては、外来・健診・治験部門の明確化を行うと共に、看護部委員会の組織再編成を行い、一部の委員会に大きな負担がかからぬよう、各委員会の役割を明確にし、スムーズな運営ができるよう整備していきたいと考えています。病棟においては、スタッフの役割・業務分担の見直しを行い、業務システムの確立が必要と考えています。業務の多忙さの解消には人員の確保も大切なので積極的に採用を進めていきますが、業務システムが確立していませんと、どんなに人員が増えても真の問題解決とはなりません。看護部業務委員会・教育委員会を中心にスタッフの皆様方が働きやすい職場作りを行っていきたく思います。

また、今年度目標として回復期リハビリ病棟の立ち上げを今年の12月に計画しています。病院が様変わりをしてやっと落ち着いた処ではありますが、地域住民の皆様のさらなるご要望にお応えできるように、そして当院の発展のために、職員の皆様のお力をお借りし努力していく所存でございます。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

お楽しみ会模様!

～病棟内での夏祭り～

8月25日、談話室に突如現れた屋台村。ヒョットコやオカメの面を頭にかぶって参加された患者様は、ボール投げや輪投げ、そして魚釣りなどの楽しいゲームに興じ、「楽しかったです!」「ありがとう!」の声をいただきました。面会に来られたご家族の方々も一緒になって、つかの間の夏祭り気分を味わいました。



～綾小路きみまろに大笑い!～



4階談話室にて開催された、綾小路きみまろのDVD鑑賞会! きみまろ独特のしゃべくり…漫談に、お集まりの患者さまからは大きな笑い声があがり、なんとも笑顔あふれる楽しい時間を過ごすことが出来ました。



～“7月・8月生まれの患者さんを祝う誕生会”を開催!～



主役の患者さんを中央に、一緒にお集まり頂いた患者さんやご家族の方々、そして職員により、ペットボトルの手作り楽器を鳴らしての大合唱でお祝いして頂きました。余興として、選りすぐりの力自慢の職員による大相撲「甞生夏場所」を催したところ、にわか力士の大技(?)に相撲好きの皆さんからの大声援が院内に響き、とても盛り上がったひと時でした。主役で参加できなかった患者さんとも、ベッドサイドにて記念撮影をし、手作りの花と共にバースディカードとしてプレゼントいたしました。患者さんの素晴らしい笑顔が見られて、私たちもとても嬉しかったです。



ワークアウトチーム 高野 あずさ

*病棟カウンターに現れる手作りデコレーション!



★トランスファー★ 移乗介助を楽にしよう!

身体の不自由な方が車椅子やベッドへ移乗することを、リハビリテーション用語でトランスファーと言います。前号に続いて、安全で楽な移乗介助の仕方を学びましょう。

- ⑦脚の力が足りない・膝がまっすぐ伸びないなどで、しっかりと立つことが難しい患者さんの移乗。
※片脚ロック…片脚のみしっかりと立つことが難しい患者さんに行います。患者さんの脚の状態によっては、写真とは異なり膝を外側からロックすることもあります。
※両脚ロック…両脚ともにしっかりと立つことが難しい患者さんに行います。

今回のポイント ～介助者の膝で患者さんの膝を押さえてロックすることです～

<片脚ロック>



患者さんの脚と介助者の脚を交叉させ、膝を内側から固定します。

患者さんの両膝を介助者の両膝で挟んで固定します。

<両脚ロック>



- ⑧体格が大きい、脚に力が全く入らないなどで、介助量の大きい患者さんの移乗。
※患者さんの首の背後に腕を回して臀部を持ち、お尻を持ち上げて車椅子の方向にねじるように移乗します。患者さんの首を締め過ぎないように気をつけて下さい。
※介助者は自分の足の位置を変えずに膝と腰を使って中腰のまま、体の向きを変えます。



移乗については終了となります。ご不明な点は、リハビリテーション・スタッフにお気軽に声を掛けて下さい。

リハビリテーション科 理学療法士 長谷川 みなみ

患者さまの声

Q&A

医療サービス向上委員会

Q 困った時に誰に聞けばよいのか分かりません。ドクターなのか、看護師さんなのか?

A お困りのことや分からないことがありましたら、遠慮なく看護師(またはお近くのスタッフ)にご相談ください。よろしくお願いいたします。

Q 多忙なのは分かりますが、ほんの二人一人の看護師さんの対応が満足出来ませんでした。とても良くして下さいる看護師さんもいらつしやるのに……!

A 申し訳ございません。皆様は満足して頂けるようサービス向上に努力してまいります。

Q 患者は発語が出来なくても、自分では解っているところもあるので、病室に入られた時は名前を呼ぶなど、出来る限り声掛けをお願いしたいと思えます。

A おつしやる通りです。入室の際は患者さまへの声掛けを行うようにしておりますが、更に徹底してまいります。

★ 院内で働かれている皆様は、明るく生き生き、のびのびとした雰囲気、それがそのまま病室の空気になっていました。お陰で最初は病院を怖がっていた子供たちも、すぐに慣れて面会に来るのを楽しみにするようになった程です。こんなに明るくて素敵な病院は初めてです!

A おほめの言葉を頂きありがとうございます。今後も頑張つてまいりますので、よろしくお願いたします。